

令和2年9月1日

加盟大学関係者各位

令和2年度 関東学生バドミントン秋季リーグ戦の開催（中止の決定）について

去る7月31日に「令和2年度 関東学生バドミントン秋季リーグ戦の開催について」（以下、「第一報」とする）を発しました。

第一報以降も医師の指導ならびに助言を受けながら、学連役員を（1）感染拡大予防対策に関わる検討グループ、（2）競技形式等に関わる検討グループ、（3）3～6部の大会開催に関わる検討グループの3グループに分け、それぞれのグループにて情報収集および検討を進め、8月14、20、28日に臨時常任委員会をオンラインにて開催し、意思決定して参りました。なお、学連役員の大半が1・2部所属大学の関係者であること、1・2部所属大学からは監督会を通じ第一報段階で詳細な情報をご提供いただいていたこと等から、（3）グループの検討対象を3～6部と定めました。

前段のような経過を通じて、第一報における【大会開催に向けた判断材料①～⑦】を総合的に検討した結果、「令和2年度 関東学生バドミントン秋季リーグ戦の中止」を決定しましたことを、ここにご報告申し上げます。

一方、関東学生バドミントン秋季リーグ戦（以下、「リーグ戦」とする）の中止を決定しました現在においても、今年度内における当連盟主催大会の開催をすべて断念したわけではありません。通常日程では令和3年2月に関東学生バドミントン新人選手権大会を控えております。3年生以上が出場できる大会を開催するには、どのような方法があるのかも模索を続けております。できる範囲に留まらざるを得ないものの、何らかの方法によって当連盟主催の大会を開催して皆さんの大会出場の機会を創出していきたい、そして、いわゆるwithコロナにおける大会実施方法についても試行錯誤していきたいと考えております。

ただし、当面、これまでとは異なる行動が求められます。日常においても感染拡大防止につながる行動を習慣化してください。大会についても大人数が一堂に会して実施することはできません。第一報でも申し上げましたが、今後、加盟大学関係者の皆さまによるご協力が益々不可欠となります。このことなくして、大会の開催はあり得ません。改めまして、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

関東学生バドミントン連盟委員長 高橋慶
会長 平野泰宏